

Local Life journal

ローカル・ライフ ジャーナル
Vol.3
2016 Autumn

in Nara Okuyamato



まだまだ深い、奥大和。

奈良・奥大和

下多古村有林・歴史の証人前

Local Life Report

奥大和エリアの移住・定住にまつわる動きをレポート。
今回は大淀町、川上村、下北山村、上北山村をご紹介します。

from
川上村
KAWAKAMI MURA

職人の父を手伝うために、
この地に戻ってきました。

木器職人の小林清孝・兵庫さん。大阪等で活躍後村の木工センターでの研修を機にここに工房を開く。地元の吉野杉や檜を使った作品は見た目の重厚さに反して驚くほど軽量だ。「シャープさを追求してこの形状に。結果どんな世代にも扱い易くなりました。」と息子の兵庫さん。ミリ単位以下の技術と精度を駆使しながら、温もりある作品を作り続ける。

▲兵庫さんは父の工場を継ぐため、Uターンした。



▲木目を極力生かした、美しく温かく、機能的な作品。

工房 アップル・ジャック 奈良県吉野郡川上村東川1595 ☎0746-53-2443

from
上北山村
KAMIKITAYAMA MURA

よそ者にも気さくに接してくれ、
この村を選びました。



▲島津江さん一家。奥様の直子さんとはこの地でご結婚。



ちゃん(2歳) ちび(2歳)
◀デッキのブランコ。物真
お兄ちゃんと仲良く。

【問合せ】

上北山村役場 地域振興課 奈良県吉野郡上北山村河合330 ☎07468-2-0001

奥大和移住定住交流センター「engawa」

Wi-Fi環境を備えた交流スペースがあり、併設している相談窓口では専門の相談員がさまざまな移住情報を提供します。
☎0744-48-3019 奈良県大和郡山市常盤町605-5 土曜日10時~18時 休日・祝祭日・年末年始

本紙は、奥大和地域に暮らしている方々へ、移住者や地域での移住・定住に関する取り組みを紹介し、自らが住む地域の良さを実感していただくために発行しています。

from
大淀町
OYODO CHO

店舗にはこだわりを凝縮。
好きを極めた空間を作る。

洒落なカフェのオーナー太田さん。「移住前はもっと山奥かと思った」そうだが、住めば都、静かな大淀の環境はかえって店舗のイメージをなじませる。何でも自身で確かめる性分で、北海道からフランスまで茶葉の秘密を探りに行くことも。特に女性が楽しめる香り紅茶は、その本場フランス産。アルションで使われているものと同様の品質だ。



▶外観は憧れの、神戸「風見鶏の館」に近づけた。



▲自分が納得するから、笑顔が柔らかい。

北野カフェ 風見鶏
奈良県吉野郡大淀町北野71-7 ☎0746-33-2016

from
下北山村
SHIMOKITAYAMA MURA

海外のアングラーにも
知られる池原ダムの魅力。



バス釣りは、特徴である引きの強さを楽しむスポーツフィッシング。透明度の高い池原ダムの足元でレンタルボートを営む藤原さんは岡山出身。店舗は、釣りの専門学校の恩師から継いだ。世界的にも注目されるこの地と恩師の縁が偶然重なり、移住を決意。「釣りを“仕事”と決めた時、バスのフィールドは、当然選択肢となりました」。ガイドする時は自分が釣れないのが悩み、と笑うが、池原を「バス釣りの聖地」として開拓を広げる活動も地道に続けている。

(有)スポーツワールド ☎07468-5-2930 奈良県吉野郡下北山村大字上池原171
<http://www.sportsworld-ikehara.com/>

どんな場所からでも
世界に挑戦はできるんです。

大城さんは、スプロケットと呼ばれるカートなどの歯車を作成しているが、耐久性と精度が極めて高いレースで使うプロ仕様が専門。本社は大阪で、ここ下北山村との往復生活=ダブルローカルを実践している。オーストラリアの素材をマレーシアで加工し、この下北山で仕上げフランスに納品。ここに工場を建てたのは偶然だが「世界で戦える品質を加工技術で実現することはどこにいても可能」と文字通り世界規模でのサイクルを完成させている。



株式会社ザム・ジャパン ☎07468-6-9191 奈良県吉野郡下北山村上桑原409
<http://www.xam-japan.co.jp>

発行・問合せ：
奥大和移住・定住連携協議会
(事務局：奈良県移住・交流推進室)
☎0744-48-3016

奥大和移住・定住連携協議会は、奈良県と奥大和地域19市町村で構成されています。

Local Life
in Nara Okuyamato

